

中期目標と達成状況

2005年度の目標と実績

環境と経済が調和し、持続可能な社会の構築を目指すクボタの環境経営の基本方向を実行するものとして環境推進中期計画を策定し、推進しています。2004年度から2005年度までの2カ年計画として重点推進事項を掲げて取り組んできました。

新中期計画を策定

2005年度には2004年度の取り組み実績と地球環境問題の状況変化をふまえて内容と目標の見直しを行い、クボタグループとしての新たな環境推進中期計画(2006~2008年度)を策定しました。

子会社の環境経営への取り組みについて

従来から国内生産子会社では、環境マネジメントシステムの認証取得などを中心に取り組んできましたが、今後は右記の課題を重点として取り組みを強化していきます。

非生産子会社の自主的環境管理活動の展開
内部環境監査の強化
環境管理対象非生産子会社の拡大

環境推進中期計画2004年度~2005年度(2003年度策定)

課題・テーマ	目標	管理指標	基準年度	2005年度		
				目標	成果	自己評価
① 環境マネジメントシステムの拡充	エコオフィス運動の展開(非生産事業所)	導入率	-	子会社への展開検討	本社ビル内子会社で展開	
	環境関連資格者の充足(公害防止管理者等)	ガイドライン達成率	-	100%	81%	
	教育体系の拡充と実施(環境教育推進法に基づく教育)	-	-	見直し	階層別教育専門教育等 内容見直し実施 1,352名受講	
	グリーン購入	購入金額比率	-	100%	93.2%	
② 循環型社会の形成	廃棄物の削減	排出量	2003	6%	3.7%	×
	ゼロ・エミッション化(生産事業所の産業廃棄物等)	再資源化率	-	99%	98.8%	
	エコオフィス化(紙使用量の削減等)	削減率	2003	10%	17%	
	水資源の節約(上水)	削減率	2003	5%	16%	
③ 地球温暖化の防止	省エネルギー 温室効果ガス削減	CO ₂ 原単位	2003	2%	34%	
	CO ₂ 総排出量	t-CO ₂	1990	1990年度以下	71%	
	物流のCO ₂ 削減	t-CO ₂	2003	2%	26%	
④ 有害化学物質の削減	有害化学物質の削減(VOCの大気排出量削減)	削減率	2003	30%	51.6%	
	PCB対策(高圧・低圧機器)	含有機器の更新代替	-	更新代替80%	92%	
⑤ 環境調和製品・サービスの拡大	環境調和製品の拡充	新製品に占める割合	-	60%	37%	×
	グリーン調達	導入率	-	100%	77%	
⑥ 環境コミュニケーションの充実	環境報告書	定期発行	-	CSR報告書への発展統合	本年度より実施	
	環境報告書の第三者審査	受審	-	環境面の第三者審査受審	昨年度報告書より実施	

2005年度成果と基準年度の対象組織に一部増減がありますが考慮していません。

自己評価の基準 ◎... 目標超過達成 ○... 目標達成 △... 目標一部未達成 ×... 目標未達成

新環境推進中期計画2006年度~2008年度(2005年度策定)

項目	管理指標	基準年度	2006年度	2007年度	2008年度	
			2006年度	2007年度	2008年度	
① 環境マネジメントシステムの拡充	ISO14001の拡充	クボタ非生産事業所認証取得	-	1事業所	2事業所	6事業所
	環境管理対象非生産子会社の拡大(報告書対象範囲)	対象子会社数比率	-	50%	65%	75%
② 循環型社会の形成	産業廃棄物の削減	排出量原単位(排出量/内作生産高)	2004	4%	6%	8%
		再資源化率	-	99%	99%	99%
	建設廃棄物のリサイクル化	リサイクル率	-	95%	95%	95%
	グリーン購入(事務用品)	購入金額比率	-	95%	98%	99%
③ 地球温暖化の防止	温室効果ガスの削減	CO ₂ 排出原単位(排出量/内作生産高)	2004	2%	3%	4%
		物流のCO ₂ 削減	CO ₂ 排出原単位(排出量/製品輸送重量・距離)	2004	2%	3%
	有害化学物質の削減	VOC排出量の削減	排出原単位(排出量/内作生産高)	2004	10%	15%
PCB対策(高圧・低圧機器)		更新代替	2003	90%	100%	100%
⑤ 環境調和製品・サービスの拡大	環境調和製品の拡充	対象有害化学物質全廃機種比率(RoHS対象物質)	2005	10%	30%	50%
⑥ 環境コミュニケーションの充実	環境情報の開示	CSR報告書への統合 環境報告書の充実	-	CSR報告書への統合	-	-
	環境情報の信頼性・網羅性向上	第三者意見(第三者審査継続実施)	-	検討	実施	-